



平和首長会議 Mayors for Peace

【事務局】

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号

(公財) 広島平和文化センター国際部平和連帯推進課内

TEL : 082-242-7821 Fax : 082-242-7452 E-mail:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

メッセージ

「2018年度反核平和マラソン」が開催されるに当たり、メッセージをお送りいたします。

1945年8月6日8時15分、広島の上に「絶対悪」である原子爆弾が放たれ、立ち昇ったきのこ雲の下で広島の街は一瞬にして地獄と化しました。この原子爆弾は、罪のない多くの人々に惨たらしい死をもたらただけでなく、放射線障害や健康不安など心身に深い傷を残し、社会的な差別や偏見を生じさせ、辛うじて生き延びた人々の人生をも大きく歪めてしまいました。

このような地獄は、決して過去のものではありません。核兵器が存在し、その使用を仄めかす為政者がいる限り、いつ何時、誰が遭遇してもおかしくない状況に、私たちは立たされているのです。それ故、私たちは、73年前、あのきのこ雲の下で何が起こったかを知り、被爆者の「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という核兵器廃絶を願う切なる思いを世界の人々に広げ、次の世代にも受け渡していかなければなりません。

昨年7月、国連では、核保有国や核の傘の下にある国々を除く122か国の賛同を得て、核兵器の使用や保有、配備、威嚇等を禁止した核兵器禁止条約を採択し、核兵器廃絶に向かう明確な決意が示されました。各国政府には、国家の枠を超えて、「核兵器のない世界」に向けた取組を更に前進させていくことが求められています。

そうした中、私たち市民社会は、世界中の為政者が核兵器廃絶に向け、「良心」に基づき国家の枠を超えた「誠実」な対応を行えるような環境づくりを後押ししていく必要があります。そうした意味で、皆様が核兵器のない平和な世界の実現に向け、心を一つに「2018年度反核平和マラソン」を開催されますことは誠に意義深く、その取組に対し深く敬意を表します。

世界の163か国・地域の7,500を超える加盟都市で構成する平和首長会議も、市民社会において核兵器廃絶に向けた国際的な機運を高めるため、全力で取り組んでいく所存です。

皆様には、今後とも「絶対悪」である核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現に向け、共に力を尽くし行動してくださることを心から期待しています。

終わりに、「2018年度反核平和マラソン」の御成功と御参会の皆様のご健康と御多幸を心よりお祈りいたします。

平成30年(2018年)4月23日
平和首長会議会長
広島市長 松井 一 實